

< 群馬県教育委員会 オンラインサポート授業 >
社会「豊臣秀吉による統一事業」【要点資料】

★豊臣秀吉は、どのように全国統一を進めたのか？

○豊臣秀吉の統一事業

- ・信長の後継者争いに勝利

↓
大阪城を築き、本拠地にする

↓
朝廷から関白に任命される

↓
九州・関東・奥羽を平定する

↓
全国統一の完成

※信長と秀吉の時代 = **安土桃山時代**



○秀吉の支配

- ① **重要都市（大阪・京都・堺など）を直接支配**
- ② 他大名の領地にある金山・銀山から税を取る
- ③ **佐渡金山・生野銀山・石見銀山を直接支配**
- ④ 統一的な金貨の発行（天正大判など）



○宣教師の追放

- ・信長 = キリスト教を優遇

↓しかし

- ・秀吉 = 「日本は神国である。」

↓
バテレン追放令

※バテレン = 神父



ヨーロッパの国が
攻めてくるかも
しれん…

○検地と刀狩

- ・ **太閤検地**…
 1. ものさしやますを統一
 2. 田畑の面積や土地のよしあしを調べる
 3. 収穫量を **石高** で表す



↓これにより

確実に安定した年貢収入を確保!!

・農民の生活

1. 土地の所有権を認められる
2. **刀狩**

農民の一揆を防ぎ、耕作に専念させるため!!



↓これにより

武士と農民との身分がはっきりと区別される

= **兵農分離**

↓さらに

**身分に応じた職業で生活する近世社会の仕組みが固まり、
社会は安定していく**

○海外貿易と朝鮮侵略

- ・商人が東南アジアへ渡航し、貿易することを奨励
- ・大陸侵略



1. 文禄の役
2. 慶長の役



秀吉の死により終了するも…

↓これにより

①武士や農民に重い負担がかかった

②大名間の対立が始まる

↓さらに

豊臣家没落のきっかけとなってしまう…



【まとめ】

- ・信長が土台を作った全国統一事業を完成させた。
- ・重要都市や鉱山を直接支配したり、東南アジアとの貿易を奨励したりすることで、富を集中させようとした。
- ・欧州からの侵略をおそれて、キリスト教宣教師を国外へ追放した。 (**バテレン追放令**)
- ・ **太閤検地** を行い、年貢収入を確実なものにした。
- ・ **刀狩** を行い農民の一揆を防ぐとともに、 **兵農分離** を行い、社会を安定させた。